

期 間 入 札 の 公 告

令和 6年 4月17日
 津地方裁判所四日市支部
 裁判所書記官 大 山 裕 一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 6年 5月 8日 午前 9時00分から 令和 6年 5月15日 午後 5時00分まで
開札期日 場 所	令和 6年 5月22日 午前10時00分 津地方裁判所四日市支部売却場
売却決定 期日 場 所	令和 6年 6月10日 午前 9時40分 津地方裁判所四日市支部
特別売却 実施期間	令和 6年 6月 5日 午後 1時00分から 令和 6年 6月 5日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 6年 4月17日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和5年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	3,680,000 2,944,000	一括	736,000	93,500	0
1	3,300,000				
2	380,000				
備考					



物 件 目 録

- 1 所 在 桑名市長島町平方字ホノ割
地 番 308番
地 目 宅地
地 積 568.59平方メートル
- 2 所 在 桑名市長島町平方字ホノ割 308番地
家屋 番号 308番
種 類 車庫
構 造 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 148.66平方メートル
(現況)
種 類 車庫・倉庫
(未登記附属建物)
種 類 倉庫
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 約41平方メートル



物 件 明 細 書

令和 6年 3月28日

津地方裁判所四日市支部

裁判所書記官 大 山 裕 一

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載したものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 桑名市長島町平方字ホノ割
地 番 308番
地 目 宅地
地 積 568.59平方メートル

2 所 在 桑名市長島町平方字ホノ割 308番地

家屋 番号 308番

種 類 車庫

構 造 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 148.66平方メートル

(現況)

種 類 車庫・倉庫

(未登記附属建物)

種 類 倉庫

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 約41平方メートル



令和5年(ケ)第20号
令和5年11月24日受理
令和6年1月18日提出

現況調査報告書

(その1－物件1・2関係分)

津地方裁判所四日市支部

執行官 西村 肇

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------|
| 1 | 所 在 | 桑名市長島町平方字ホノ割 |
| | 地 番 | 308番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 568.59平方メートル |
| 2 | 所 在 | 桑名市長島町平方字ホノ割 308番地 |
| | 家屋 番号 | 308番 |
| | 種 類 | 車庫 |
| | 構 造 | 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 |
| | 床 面 積 | 148.66平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)		
形状	<input type="checkbox"/> 公図(地図に準ずる図面)のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input checked="" type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input checked="" type="checkbox"/> 種類: 車庫・倉庫 <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:		
物件目録にない附属建物	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある $\left\{ \begin{array}{l} \text{種類: 倉庫} \\ \text{構造: 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建} \\ \text{床面積: 約41m}^2 \end{array} \right.$		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を車庫・倉庫として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない $\left[\begin{array}{l} \text{地方裁判所} \quad \text{支部} \quad \text{平成} \quad \text{年}(\) \quad \text{第} \quad \text{号} \\ \text{保管開始日} \quad \text{平成} \quad \text{年} \quad \text{月} \quad \text{日} \end{array} \right.$ <input type="checkbox"/> ある		
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (所有者会社特別代理人)	特別代理人のため、貸借状況は把握していない。 (令和5年12月4日付回答書)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

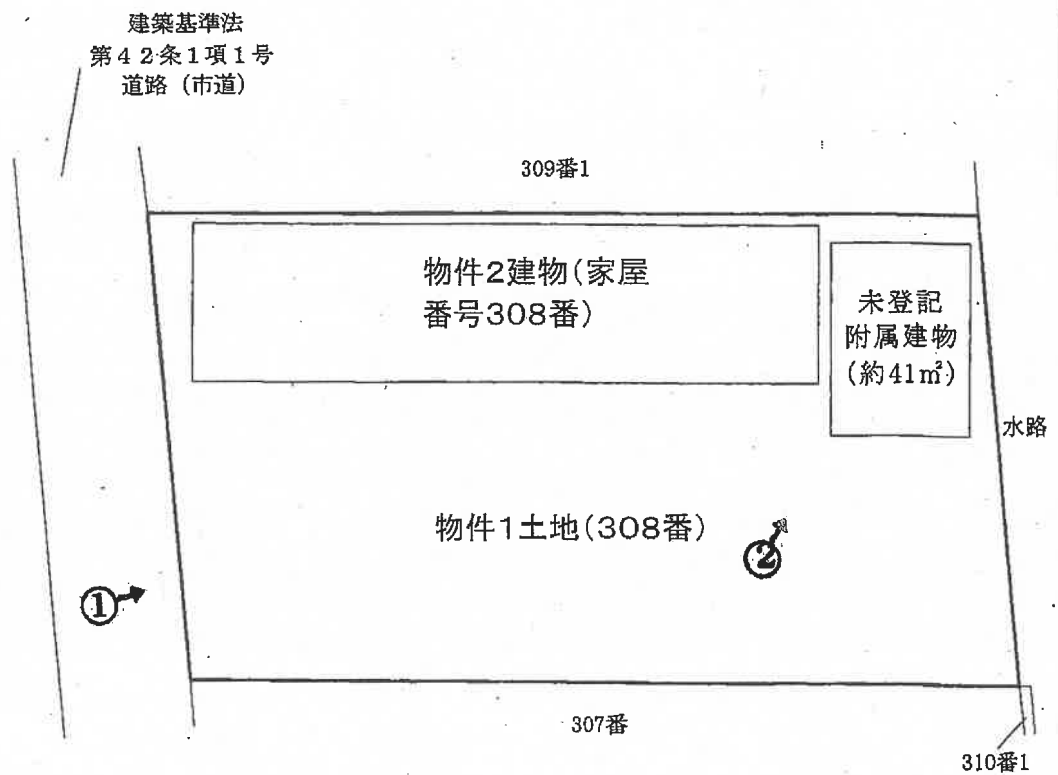
- 現況等より、本件各物件の占有関係については、本報告書2枚目に記載のとおり認められた。
- 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建倉庫約41㎡は、効用及び主たる建物との位置関係等より未登記附属建物と認定した。
なお、同倉庫内には、所有者会社宛て宅急便伝票が貼付された多数の段ボール箱が存在した。また、所有者会社作成名義の見積書も存在した。
- 同未登記附属建物の前方には、青色のビニールシートに覆われた大きな物体が存在したが、それが何であるかは不明である。
なお、物件1土地には定着していないと思われた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
5年11月27日 (月) 11:00-11:10	津地方法務局四日市支局	登記、公図等調査
5年11月28日 (火) 12:10-12:20	物件所在地	占有関係調査、外観写真撮影
5年11月28日 (火)	当庁執行官室	B宛占有関係照会書郵送 同回答書到着 (5・12・6)
5年12月14日 (木) 13:20-13:40	物件所在地	立入調査 (全室)、写真撮影、評価人同行
6年1月9日 (火) 11:45-11:55	桑名市役所税務課	名寄せ帳調査
(特記事項) <input checked="" type="checkbox"/> 令和5年12月14日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input type="checkbox"/>		

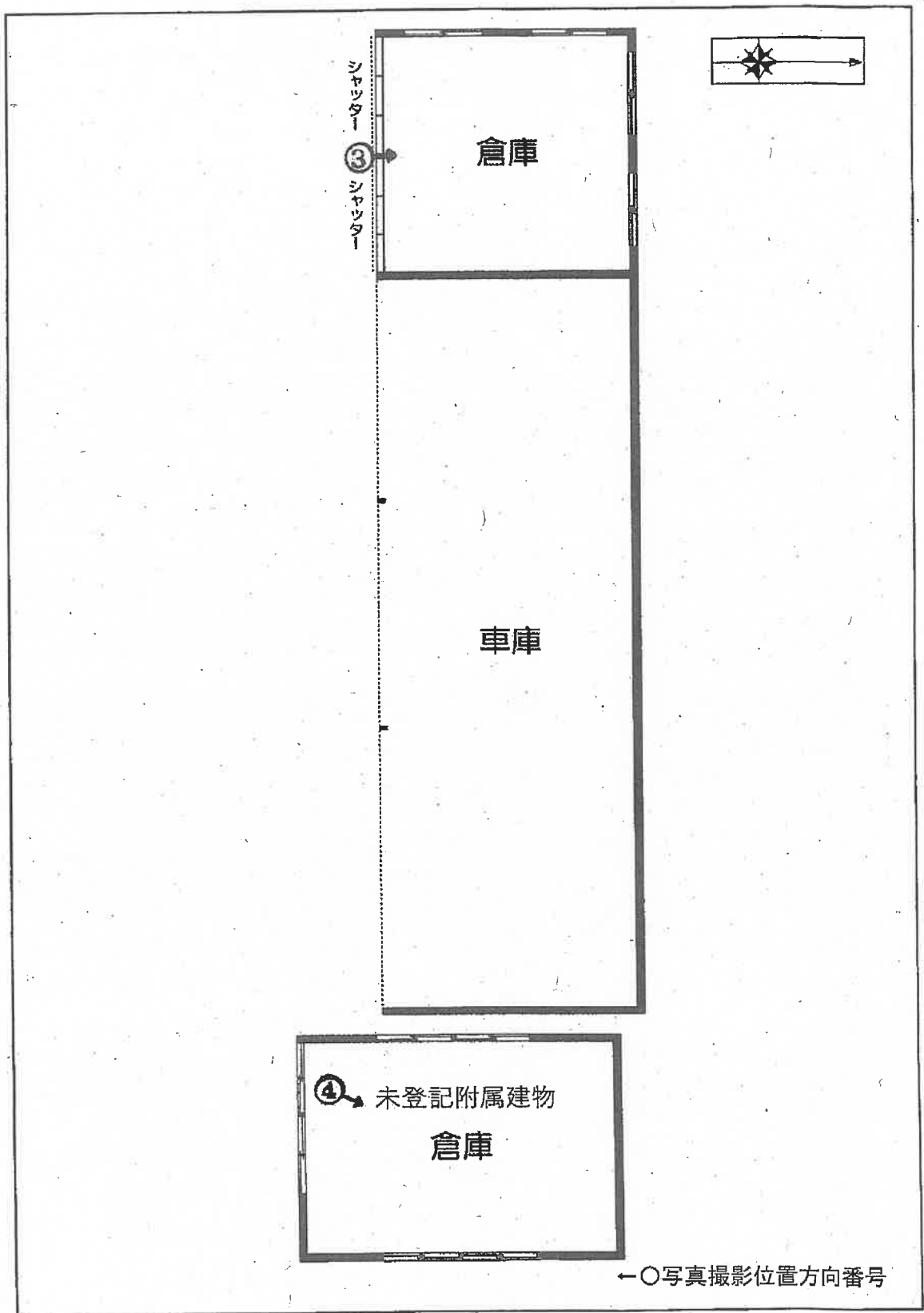
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図



←○写真撮影位置方向番号

建物間取図(物件2建物)



①

物件 2 建物（倉庫部分）

物件 1 土地

物件 2 建物（車庫部分）



②

物件 2 建物（車庫）

未登記附属建物（倉庫）



③

物件 2 建物内部（倉庫部分）



④

未登記附属建物（倉庫）内部





令和5年(ケ)第20号		
令和	5年12月14日	現地調査
令和	6年1月17日	評価

(目的物件No.1, 2関係)

津地方裁判所 四日市支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

前田 直人 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3,680,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 3,300,000 円
物件 2 (建物)	金 300,000 円
物件 2 (建物) (未登記附属建物)	金 80,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行う事を前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

* * * 以 下 余 白 * * *

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

* * * 以 下 余 白 * * *

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在	桑名市長島町平方字ホノ割	
	地番	308番	
	地目	宅地	
	地積	568.59 m ²	
	所有者	名星ディストラクト株式会社	
2	所在	桑名市長島町平方字ホノ割308番地	
	家屋番号	308番	
	種類	車庫	車庫・倉庫
	構造	鉄骨造 亜鉛メッキ鋼板葺 平家建	
	床面積	1階 148.66 m ² 延べ 148.66 m ²	
	所有者	名星ディストラクト株式会社	
番号	特記事項		
2	<p>○目的物件2の附属建物として、以下の未登記建物が存する。</p> <p>・軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 平家建 倉庫 概測約41m²</p>		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	近鉄名古屋線「近鉄長島」駅 北西方・直線距離 約670m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	農家住宅を中心として事業所や一般住宅等も介在する地域。	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分	都市計画区域・市街化調整区域
	用途地域	用途地域の指定無
	指定建ぺい率	60%
	指定容積率	200%
	防火規制	————
	その他の規制	————
画地条件	<ul style="list-style-type: none"> ・地積：568.59㎡（登記地積） ※現況と特に著しい相違は認められない。 ・略長形状画地 ・間口：約18m，奥行：約32m ・概ね平坦地勢 	
接面道路	<ul style="list-style-type: none"> ・西側 幅員約5m（種別：市道），舗装有 ※建築基準法第42条1項1号道路 ※接面道路とほぼ等高 	
土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・現況宅地 ・目的物件2の敷地等として利用されている。 	
供給処理施設 (注)	上水道	有
	ガス配管	無
	下水道	無（特記事項参照）
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道について，NAWS名古屋上下水道総合サービス(株)給排水受付窓口（桑名市役所多度総合支所内）での聴取によると，西側道路に下水道本管が埋設されているが，目的物件への引込はないとのことである。 ・目的物件1土地の東端部に，青色のビニールシートで覆われた大きな物体が存在したが，土地には定着していないと思われた。 ・目的物件1は，現在までの利用履歴や現在の利用状況から土壌汚染の可能性の端緒は認められないが，土壌調査を行っていないため詳細は不明である。 	

(注) 「有」，「無」の基準については，以下のとおり。

※「有」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされている。

※「無」：該当施設の本管から，目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主たる建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	平成2年月日不詳新築
	経 過 年 数	34 年
	経済的残存耐用年数	0 年
仕 様	構 造	鉄骨造
	屋 根	亜鉛メッキ鋼板葺
	外 壁	亜鉛メッキ鋼板
	内 壁	裏現し
	天 井	裏現し
	床	土間コンクリート
	設 備	電気など
	そ の 他	—————
床面積（現況）	1階	148.66 m ²
	延べ	148.66 m ²
現況用途等	現 況 用 途	車庫・倉庫
	間 取	別添「建物見取図」参照
品 等	普通	
保 守 管 理 の 状 態	普通	
建物の利用 状 況	・所有者による占有状態である。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・桑名市開発審査室での聴取によると、目的物件2建物は、平成元年12月12日に建築確認を受けて建築されているが、検査済みの記録はないとのことである。 ・桑名市都市整備課での聴取によると、目的物件2は既存宅地の要件で建築されているとのことである。建替え等の際には、事前に桑名市都市整備課にて協議が必要とのことである。 ・特に大きな損傷等は見られなかった。 ・中古建物の市場での取引価格水準を勘案して後記建物価格の算定における観察減価率を査定した。 	

3 建物の概況及び利用状況（物件2 未登記附属建物）

区 分	未登記附属建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	建築年月日不詳
	経 過 年 数	不明
	経済的残存耐用年数	0 年
仕 様	構 造	軽量鉄骨造
	屋 根	亜鉛メッキ鋼板葺
	外 壁	亜鉛メッキ鋼板
	内 壁	クロスなど
	天 井	クロスなど
	床	カーペットタイルなど
	設 備	電気など
	そ の 他	—————
床面積（現況）	1階	41.00 m ²
	延べ	41.00 m ²
現況用途等	現 況 用 途	倉庫
	間 取	別添「建物見取図」参照
品 等	普通	
保守管理 の 状 態	普通	
建物の利用 状 況	・所有者による占有状態である。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・桑名市建築審査室での聴取によると、未登記附属建物についての建築確認の記録はなかった。 ・中古建物の市場での取引価格水準を勘案して後記建物価格の算定における観察減価率を査定した。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/m ²) ア	個別 格差 イ	地積 (m ²) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	19,200	0.95	568.59	0.80	8,290,000

※万円未満切捨

ア 標準画地価格・・・・・・ 別紙「標準画地価格決定表」参照。

イ 個別格差・・・・・・ 0.95 <下記条件の相乗積による>

・環境条件 0.95(下水道の状態)

ウ 地 積・・・・・・ 登記数量による。

エ 建 付 減 価・・・・・・ 建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床 面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	90,000	148.66	0.03	400,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\text{現価率} = \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{0 \text{ <注1>}}{(34 + 0) \text{ <注2>}} \right\} \times (1 - 0.50) \text{ 観察減価率 <注1>}$$

$$= 0.03$$

※小数点第3位四捨五入

<注1>経済的残存耐用年数
<注2>経過年数

(3) 建物価格 (物件2 未登記附属建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m ²) ア	現況延床 面積 (m ²) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2 (未登記 附属建 物)	90,000	41.00	0.03	110,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\text{現価率} = \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{0 \text{ (注1)}}{\text{不明} + 0 \text{ (注1)}} \right\} \times (1 - 0.50) \times \text{観察減価率}$$

(注2)

$$= 0.03$$

※小数点第3位四捨五入

(注1)経済的残存耐用年数
(注2)経過年数

* * * 以下余白 * * *

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	権利等割合 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ=エ
1	8,290,000	0.78	0.05	敷地利用権	(物件2) 320,000
1	8,290,000	0.22	0.05	敷地利用権	(未登記 附属建物) 90,000

※万円未満四捨五入

イ 権利等割合

土地利用権等の範囲は、各建物の1階の床面積の比を参考とし、目的物件1の土地について、上記のとおりと判定した。

ウ 土地利用権等割合

- ・目的物件2に係る土地利用権等を敷地利用権と判定し、その割合を5%と査定した。
- ・目的物件2未登記附属建物に係る土地利用権等を敷地利用権と判定し、その割合を5%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) <1(1)オ> <1(2)エ> <1(3)エ> ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) <2(1)エ> イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	8,290,000	- 410,000	/	0.70	0.60	3,300,000
2	400,000	+ 320,000	1.00	0.70	0.60	300,000
2 (未登記 附属建 物)	110,000	+ 90,000	1.00	0.70	0.60	80,000
一 括 価 格 (合 計)						3,680,000

※万円未満切捨

ウ 占有減価修正：特に無し。

エ 市場性修正：市街化調整区域内の農家住宅地域にある車庫・倉庫であり、利用用途に制限があるため、需要者が限定されるものと思料する。かかる市場性減価として査定した。

オ 競売市場修正

- ・評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 附 属 資 料

- ・ 位置図
- ・ 公図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 建物図面写し（同上）
- ・ 各階平面図写し（同上）
- ・ 略配置図
- ・ 建物見取図
- ・ 仮名一覧表

以 上

標準画地価格決定表

(1) 標準画地の概要

※幅員約5m舗装道路沿いの規模約450㎡の整形地

(2) 地価調査価格：桑名－4

所 在： 桑名市長島町平方字トノ割476番
 価 格： 19,000 円/㎡
 位 置： 近鉄名古屋線「近鉄長島」駅の北西 道路距離約1.3km
 価 格 時 点： 令和5年7月1日
 地 積： 413 ㎡
 供給処理施設： 水道，下水
 接 面 街 路： 北側，幅員4.0m市道
 用 途 指 定 等： 市街化調整区域，用途地域の指定無
 (指定建ぺい率：60%，指定容積率：200%)
 地 域 の 概 要： 農家住宅，一般住宅の中に農地も見られる既成住宅地域

(3) 地価公示価格・地価調査価格を規準とした価格

価 格 時 点 年 月 日	価 格 円/㎡ ア	時 点 修 正 イ	標 準 化 補 正 ウ	地 域 要 因 エ	規 準 と し た 価 格 円/㎡ ア×イ×ウ×エ
令和5年7月1日	19,000	× $\frac{99.2}{100}$	× $\frac{100}{100}$	× $\frac{100}{98}$	= 19,200

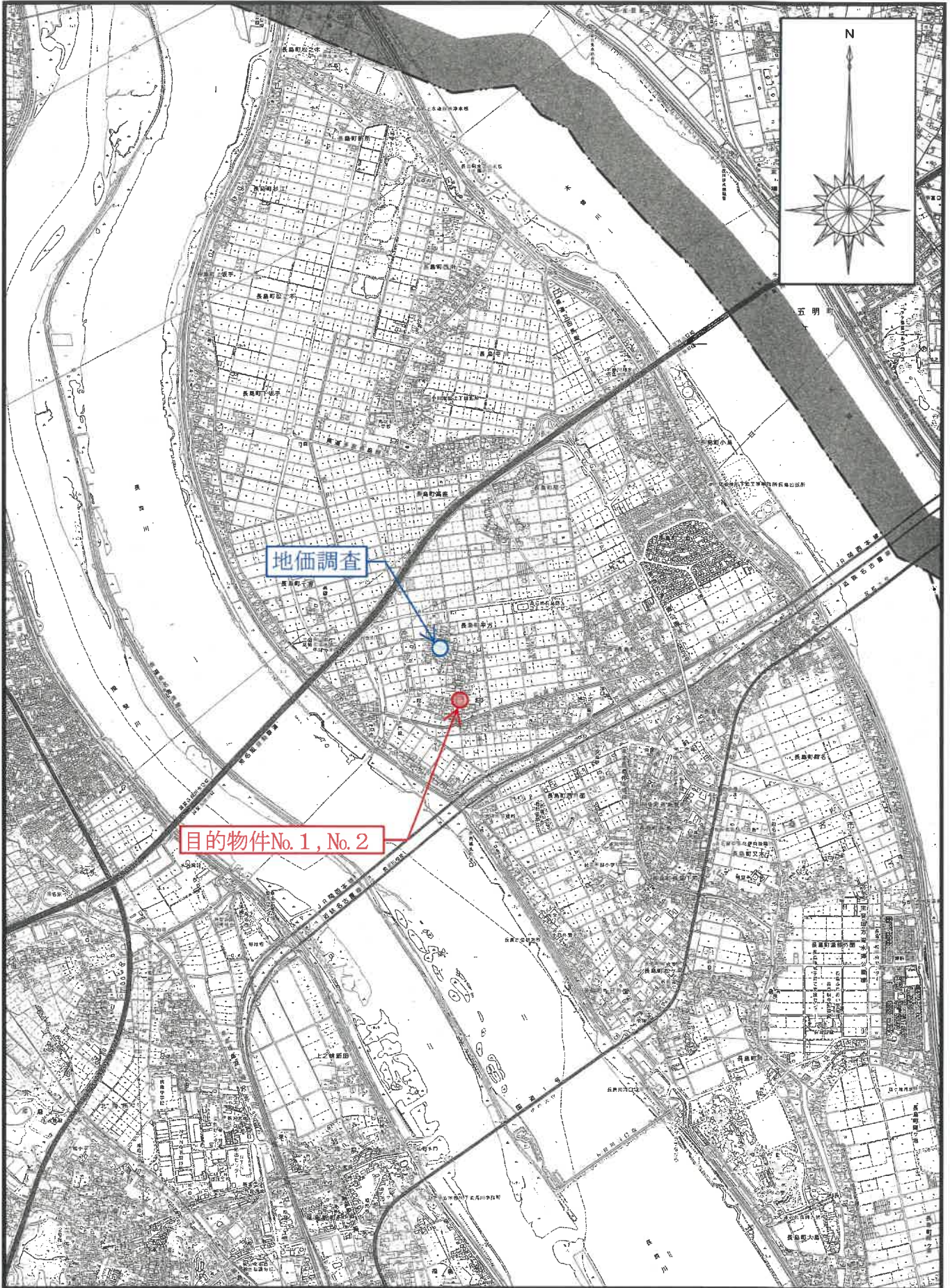
ウ 主たる標準化補正内訳・・・ 標準的
 エ 主たる地域要因内訳・・・ 98 (街路条件格差等を考慮した)

(4) 標準価格の決定

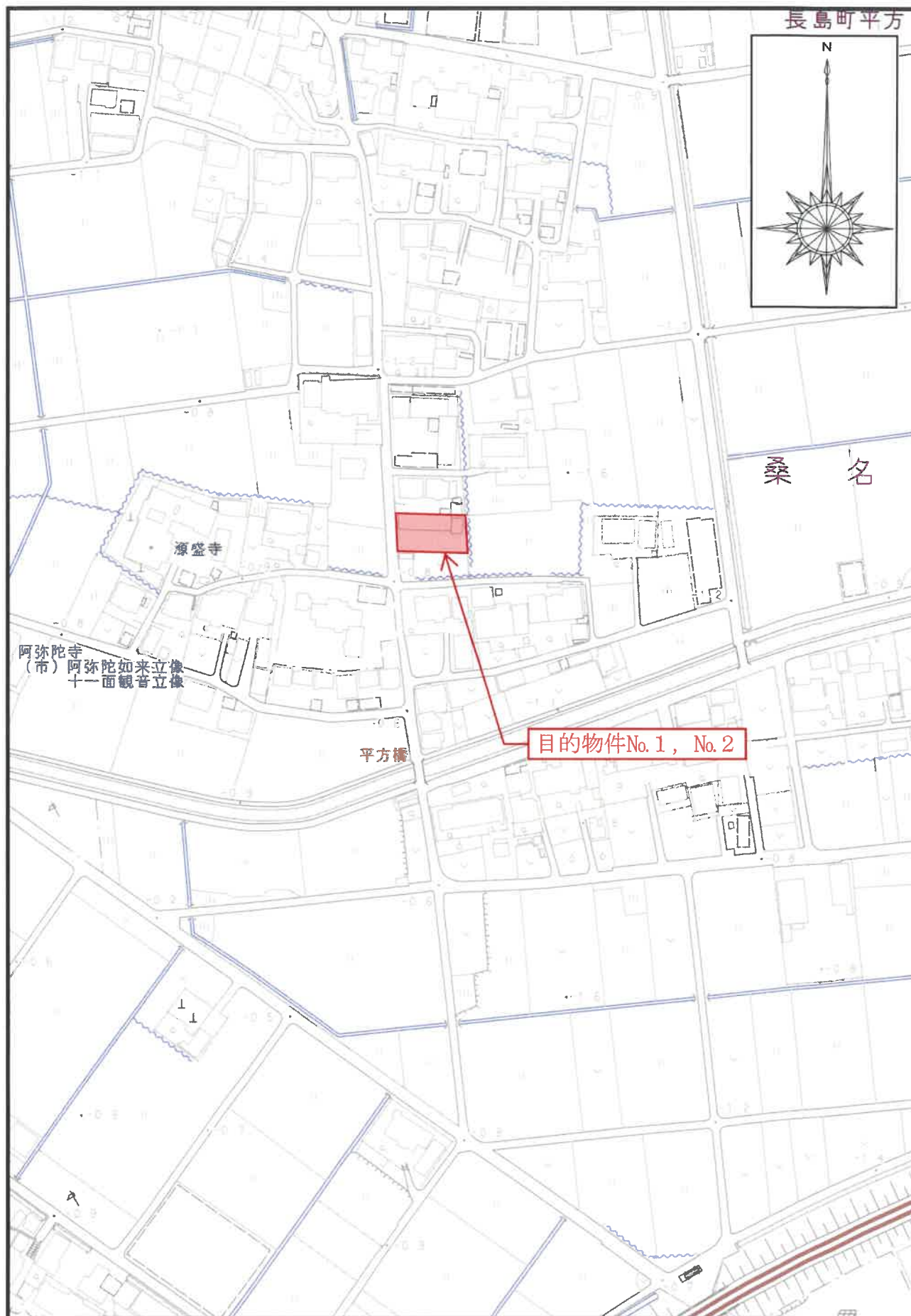
標準画地の価格は，(3)で求めた価格との均衡及び近時の地価動向の特徴等を総合的に勘案し，19,200 円/㎡と決定した。

○ 標準価格 19,200 円/㎡

附 属 资 料



位置図 S = 1 : 25000
 ※桑名市役所『白図』



位置図 S = 1 : 2500
※桑名市役所『白図』



地番区域見出し
長島町平方
長島町平方

請求部	所在	桑名市長島町平方字ホノ割			地番	308番		
出力縮	1/500	精度分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	土地改良所在図
作成年月日	昭和46年8月10日			備付年月日(原図)	昭和46年9月9日		補記事項	

登記年月日：平成14年10月21日

1044130

各階平面図

建物図面

家屋番号 308番

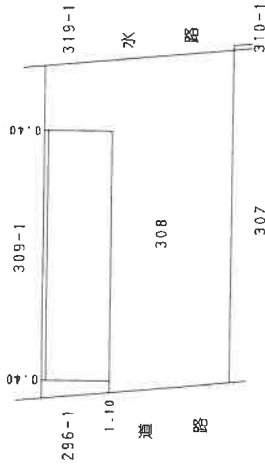
建物の所在 桑名郡長島町大字平字水ノ割308番地



求積表

24.115 x 6.165 = 148.668975

床面積 148.66㎡



(会員専用)

作製者

申請人

縮尺 1/250

縮尺

1/500

目的物件No 2

建物図面・各階平面図写し

(A3をA4に縮小)



建築基準法
第42条1項1号
道路(市道)

309番1

家屋番号
308番
(2号)

未登記
附属建物
(約41㎡)

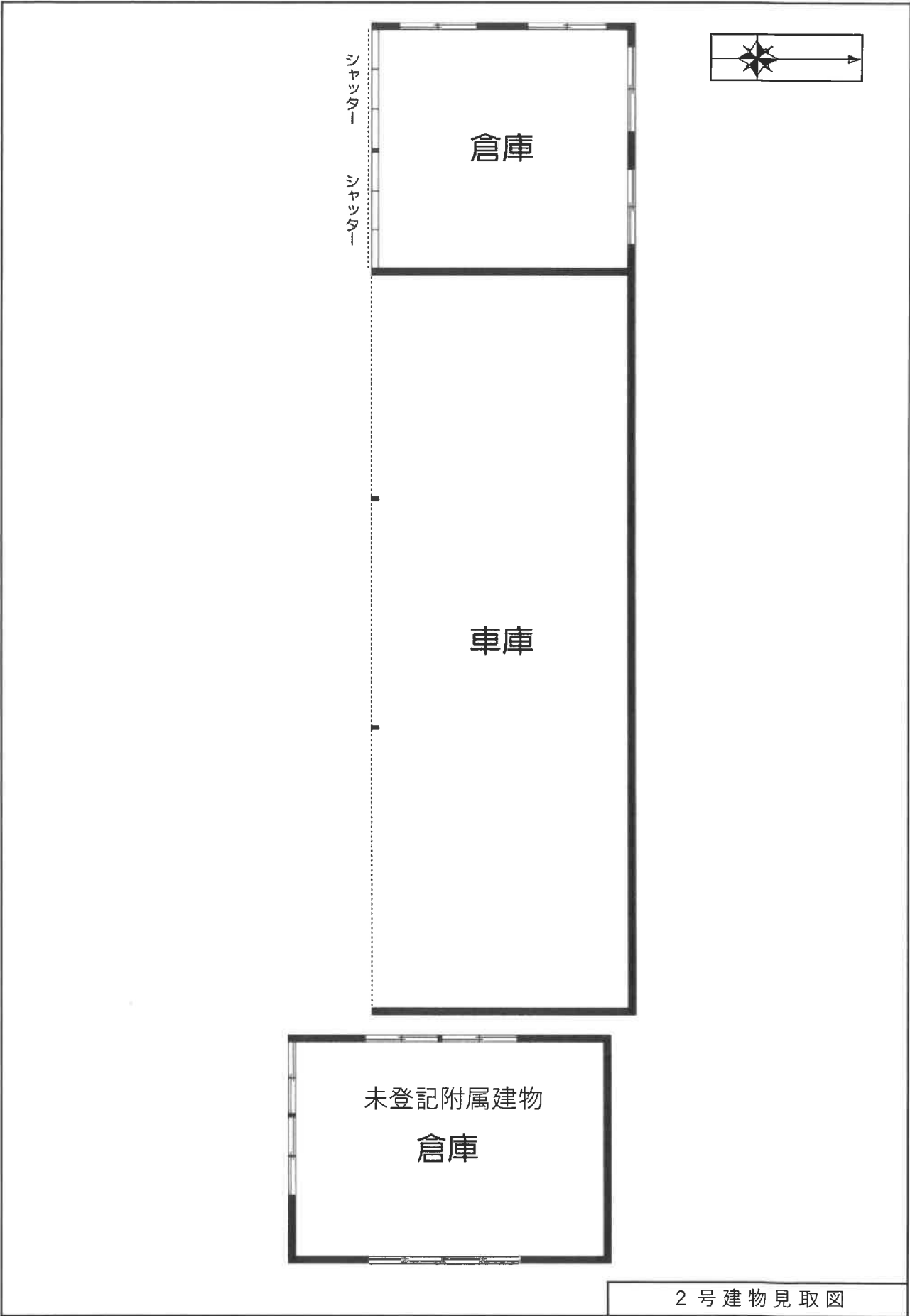
水路

308番
(1号)

307番

310番1

略配置図



2号建物見取図